国国

幾危の洲歐

の組織を決定したが、ドイツ 政府の弾脈に呼應し※勇兵團 デーテン・ドイツ薫はチェコ

大部隊が來着、武器彈艇類を大部隊が來着、武器彈艇類を大部隊が來着、武器彈艇類を大工工政府側は全人にれた對しチェコ政府側は全人に対しチェコ政府側は全人に対したと報ぎられ、

・ 光弾を揚げてドイツ帽 ・ 光弾を揚げてドイツ帽

(日 曜 月)

國境の空氣愈よ悪化

英國政府の

常對策を協議 七日午後緊急關

馬口湖附近で

敵五千を屠る

英佛會談を開始

一、英國は結局已むを得ずと 情期しフランスも起つこと は不可能である、ソヴイエトの協力を確保する ない一方ドイツはヘンガリー の協力を確保する の協力を確保する の協力を確保する のドイツ の協力を確保する

スロベキャ人に對しては民 石見矮しは一見極端とも見ら は確信をもつてかゝる見解を 表明してをり、ヒトラー總統 の措置に信頼してゐる機が親

一悪の場合の見透り

最

晋は

似據地潰滅 时間以内に

百出席中のリトヴ を抱いてゐるが、 を抱いてゐるが、 と 十六日發園通 警戒令を施行す 我荒鷲の爆撃潰滅戦

1 本の機断)附近より北上し来 大り、万の機断)附近より北上し来 大り、一方の機断) 大り、一方の機断が 大り、一方の機断が 大り、一方の機断が 大り、一方の機断が 大り、一方の機断が 大り、一方の機断が 大り、一方の 大

なりにも市民の頭から不安の 念を除くと今度は税關に不安 が募つてゐるやうだ▼日本内 地は勿論滿洲國外から滿洲國 へ移入される小包郵便乃至列 車による手小荷物引越荷物等 すによる手小荷物引越荷物等 事實である▼一般郵便が曲

に高崎園通」俳優の正匠村上 地域動はかれて宿痾療業中の ところ十七日邀去した、享年 七十四、輸は明治時代から正 で見とよもに俳聖芭焦に私 がより自由奔放な詩想を論はれ がある。 ではまして知られてるた 語 (機) 満洲國郵政一般事務 だく、幾多の道程が

大成組織③一三六二和田へ場所浸木町四の二六 自動車貸車庫 愛兄にぜひお興へ下さい

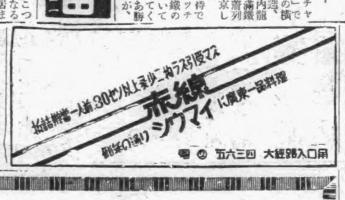


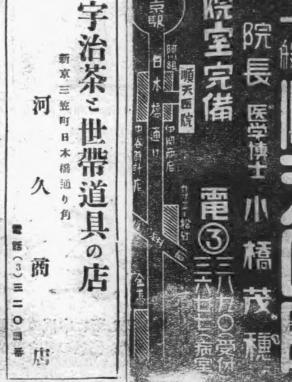












44 印稿發電行話所人人人 之 〇二曜 五五五 介勇忠 〇五社 , 錢錢錢團

石かんとするの秋蒼海に告ぐ、満洲の英靈に告ぐ、満洲國の大華燦郎和の光華燦た一心の歌び三千萬の一人の歌び三千萬の一人の歌び三千萬の歌び三千萬の歌び三千萬の歌び三千萬の秋春

念記年周

設に主義を受ける。

官談個田軍司

自治頑側とも充分に至らず、十八日が

備へ各國代表部の意向打診を 場制するやうな事態の發生に 場制するやうな事態の發生に

ラニコを見離すこともあり得 得により佛チ條約を無親して

が十八日あじあで断京したが十八日あじあで断京したが出張中であつたが出張中であつたが出版中であったが出版中であったが、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、

高橋理事長歸京

上で慎重に最後

警戒令 七日發國通

チエコオ

と傳へられる

、リトヴィノフは飽迄たと云はれる、一説に 支持の立場を坚持して

んとする虚勢的手段も考慮中の立つことを除儀なくせしめ

の力!

かる雑誌

獨でチェコを教授しフ

ランス 単

るとし、

おに植田軍司令官ならびに職就は十八日午前七時來京、直数は十八日午前七時來京、直

軍司令官の祭文左の秋季恒例祭におけ

司令官

の祭文

新京駅 院室完備 院長 阿起 水 標 通

父宮殿下

オデッサ市賞委譲長 ゼロビジャン市賞委譲長 カーフマンカーフマンカーフマン

人事大異動斷行

内務で現段階即應の整備

聯合大會に御台臨

七十萬八千

意を拜したので關係者一同恐懼感激してゐる 一時から明治神宮競技場でヒトラー・ユーゲント歌 一時から明治神宮競技場でヒトラー・ユーゲント歌 一時から明治神宮競技場でヒトラー・ユーゲント歌

竹田宮妃殿下

藤京遊ばさ 一御赴任に際 の要職

異動

血の肅淸熄まず

大要左の如く語つたため大磯別邸に滯在中ため大磯別邸に滯在中

漢口

攻畧を目前に

田藏相時局談

航空兵力 陸軍豫算編成方針 は 軍擴 重點

【東京國通】陸軍では明年度 独算編成について既に一般會 計新規事業に關しては要求を 大職省に提出し、今次事變に 大職省に提出し、今次事變に 大職省に提出し、今次事變に

一、事變が長期となつた以上して臨時軍事費は

武漢攻畧後の情勢に即應す

古賀航空兵曹 長演習中 所職 長演習中 所職 「積濱國通」海軍航空兵曹長 古賀清登氏は十五日防空前曹 古賀清登氏は十五日防空前曹 古賀清登氏は十五日防空前曹 古賀清登氏は十五日防空前曹

脚京の筈

着々綾行しつゝある、新増級の増加に伴ふ校舎増築は

全・主力機数 九隻 主力機数 百七十五萬八千四 高七十八噸 主力機数 二十隻 三カ艦数 二十隻 三カ艦数 一十隻 三カ艦数 一十七隻 全日 本 總噸數 八十六萬九千六百 九十一噸 九十一噸 ユーゲ オーク型二機を撃艦したのを京、南昌の空襲に参加、昨年京、南昌の空襲に参加、昨年 を撃墜した空の偉励者で、こ手始めとして前後總計十三機

一行伊豆大島へ 使節團は十二 【東京國通】

リ聯反革分子檢學

深町

世六日より新京においては日下地方より提出せられたる事となり中央官廳においては日下地方より提出せらいては日下地方より提出せらいては日下地方より提出せらいては日下地方より提出せらいた機様であるが、今年度であるが、長生の向手に建一で、我劇の整備に大童の態であるが、今年度長であるが、今年度長であるが、今年度長であるが、今年度長が、現場の整備により新家に提出さる事務局に関する影響を期しては特に高さいの音楽の作成をこれが草案の作成をこれが草案の作成をこれが草案の作成をこれであるが、今年度長であるが、今年度長間を指摘であると見られてあるが、今年度長間を関する影響を関うな事務局により地方とは、大量の整備により新京に表面を開きる事として、大量の表面を関する。 大観作品を東京國通ニューヨータ及

【東京國通】ニューヨーク及 びサンフランシスコ二つの萬 関博暨會管理課では右二博覽 會日本館への出品々目に就き 自日本館への出品々目に就き

極東方面で又復大量處刑

の機会に日本臨場の眞價を世界に知らしむるため商工省場に知らしむるため商工省場は両田三郎助の三書伯に委嘱を設立日本書は満山大觀、川合玉堂、洋書は満山大觀、川合玉堂、洋書は満山大觀、川合玉堂、洋書は大龍一回委員會を開き過去五年間における製作品を設守して出品することになった。 決定においては ることになった。課長が

【東京関通』日獨防共協定の となったオットー少將の を任武官はながらく空席にな でしたが、今回後任として

外務省解令(十七四附) 事(<u>総</u>谷) 事(<u>総</u>谷) 任し新會社々長と 学佐美氏を輔佐」 つてゐる、なほ繁 では鐵道省より、また 北支事務局長代理ない。杉氏の代行に字佐美顧問が東に字佐美職団に字佐美職団工作の方法の代行に 日下上京中字佐殿 日下上京中字佐殿 出者の決定を見る 出者の決定を見る

(日曜月)

の他ナチス黨部職

聯邦

百八十萬

七十二萬五千

一書記

エフ州黨委第一書

一書記でルプリン

兵力につき、次の如き數字を機関の計算による列國の現有

△イギ軍兵力 常備軍 スカ

五百五十萬

一、銃 殺 下ムール州黨委第一書主なる犠牲者左の如し

三十六萬七千七萬五千五萬

府要人、黨員、青年共産黨員 府要人、黨員、青年共産黨員

同検事アーセー同検事アーセー

强軍備現勢

ッ聯に渦巻く反革分子蘭湾の ・ で 大量統領を で で 大量統領 が、最近極東沿海州地方蘭湾 についでアムール州 常、政治 についでアムール州 常、政治 が、最近極東沿海州地方蘭湾

で類状のエグピ大將はこの程 に く大々的な極東軍の蘭清工作 で類状のエグピ大將はこの程 で類状のエグピ大將はこの程

駐日獨武官

大佐着任す

米當

長力につ

が任命される管

吉明、池

外の恩惠に浴 活用も増し金運 等らるべき日

本學生水上

の進展は刮

通り通り

大會第一日は

日本學生水上 四面 本年水上界挿尾 図面 本年水上界挿尾 図面 本年水上界挿尾 図面 本年水上界挿尾

全日

演快の々久

間此段謹告仕ば付き今般左記に付き今般左記に 候移轉には一個では、

就樂生堂HS線新京療院 病 蓄膿症 胃 腸 四(西本願寺西隣入) 病 皮膚病 門

病

高阜田種阜中尾中田阜原

本京三

九月十三日ょり 同月末まで 毛織物・和服コート地 婦人洋服滿服生地 秋冬の流行生地豊富に入荷

致しました。何卒お早く御來店の程をお待ち申上ます

内務行政完璧 内務局長官全聯で 満洲國在勤を命

問特務少尉に港級せしめ

北支交 社の首 腦通部會

0

絶対信用のけ

室町公事での出來る店の出來る店

校商几

前店番

鐵道省はじめ關 効果は

山(楠)施

關學 二 監 二 監

電三二五八八番



三十番地 ունանանական արևարդանան արևարդան արևարդան արևարդան արևարդան արևարդան արևարդան արևարդան արևարդան արևարդան արևարդ 高志

鑑大の世一だん込し落に中渦の慄戦を關の戶江大 子敏・郎太好る盛を傷感の日き若が郎三伊の墨入



(日曜月)

傳統大連を屠り

撫順軍に凱歌

開では第二位需品局を約五、 最終に優勝を期き離して南 最終に優勝を期き新京工學院

一學院A 連勝 四、四公園裏から西園場を抜けて、四公園第一國民高等學校本語の開第一國民高等學校本師の開第一國民高等學校本師の開第一國民高等學校、京商本等之れにつまく、かくて日本橋通りに出た一行は電菜支店前で第三走者にそれば、響を渡し大馬路を 一時二二分五二秒の好記錄 **戦跡訪問**

以下左記成績で全部走破、終 上田本社代表より本社並に體 上田本社代表より本社並に體 二六分一一秒)(王作智、二分五二秒)(白昌作、郭二章 第一國民學校A(一時 正簡、朴景錫) 在籍、朴景錫)

半、藁打、製縄、コーシセラー、豆粕、細末等の作業場四十 室育罐室等總種等四千五百圃 室育罐室等總種等四千五百圃 を加へ原案可決但し工事は明 を加へ原案可決但し工事は明 を加へ原案可決但し工事は明 を加へ原案可決但し工事は明

れ今村院長の案内で各病室に 自夜の勇士を顧問したが、橋 勝家は一室毎に叮嚀な顧問、 にことです、私は良い園に生 れました」と連接しつム午前 でた「窓賃は軍司会官訪問の

日本橋通料理店新三浦屋の組

ノロケ箱献金

上る、なほ一行の朝觸ればの朝鮮翻由一路日本観察の途に

軍司令官と か刀切とのよ金なとつ二心らに 見刀てつをとな

の つたが、 積つて十七國五十八 の つたが、 積つて十七國五十八 の つたが、 積つて十七國五十八 の つたが、 積つて十七國五十八

を ちゃく た 格本散

全満空の大會

数うつた紋服、袴に蔵儀を正 十分軍司令官々邸に顧田軍司 令官を訪問した、橋磨家の定 令官を訪問した、橋磨家の定 草を携へて新京陸軍病院を訪た、大いで一行は顧問袋と優た。大いで一行は顧問袋と優

O

電勝

平田組

アマチュアー軟式庭球戦 水力電氣

渡清水

滿商事

ペスを紛失 惠民路三〇二佐藤富江さんは十二日午後五時ごろ客馬車で城内六馬路からダイヤ街を経て自宅への歸途現金三百八十圓及滿鎌

選手決定

の B 松 相 摩ラ 尾 川 ブ四五四四〇

四五安平山都 B ター 中島 田口藤準ラ 四 四 藤 ガ ブリ 準硬式 決勝 田 五 與 安 泉 中 島 紫

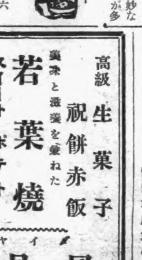
・ 一元關東憲兵総司令官故岩佐線 ・ 本記とになつた 司令官追悼會故岩佐憲兵隊

第四日七試合戰績 野球 消猪增林中猪川河津服西中 388219据西中 4

答 0 0 0 2 0 | 2 | 3 | 1 ゲドコール 高洲飛行協會主催第二回義技 大會は十月二日新京南張行場 に於て全補の名置をすぐつて 日本航空少年國では松平線を 地元新京支部にては松平線を 地元新京支部にては松平線を 地元新京支部にては松平線を 地元新京支部にては本年大會を配して で渡端宮日の大會に華を添へ をは慎重を期し過敏プライマ り1選手を決定十七日午後二 大き年事よりそれぞれ賞品の をの如し 人津主事よりそれぞれ賞品の を解本へ四等高宮へ工等高額 会一等中谷へ二等高額へ上等山 特替(提)へ六等高名へ工等高額 (光) 蒙古政府視察團 昨夜來京

5矢上





O ±

都市對抗角道大會



田上間崎

TITT 藤曠田岩藤奈

Z TIHHE BRILERY GRILERYHE

0 1 0 4 2 0 0 0 0 0 3 1 4 0 0 0 1 6 A - 5

競 0 0 2 0 0 3 0 5 0 0 2 0 0 3 0 0 5 0 0 2 0 0 3 0 0 5 0 0

定休日に付乍勝手休業

させて戴きます

本十九日(第三月曜)は

絢爛豪華を極めた 新京農業組合臨時總會は十七 日午後二時から鴻線新京支社 日年後二時から鴻線新京支社 日年後二時から鴻線新京支社 日年過数の總會に於て研究問題として残された綜合電化農 場建設問題即ち脱殼、短摺、精 場建設問題即ち脱殼、短摺、精

應接間で軍

防空献金の夕

播磨家大一座の熱演

大百米の後に置いて第四走者 ・ 京高米の後に置いて第四走者 ・ 京高端に戻り平安橋でラストコ ・ 京高端に戻り平安橋でラストコ ・ 京高端に戻り平安橋でラストコ

松藤田戸滿高本原業所川事

九日も午後四時閉場、同五時開幕は瞬守される 開幕は瞬守される に窓膜は吉右衛門の縄原景 勝ヶ 高大夫とその娘権が、 ちまを追つて、名刀を實り と来たが、二つ胴の試し物

司 1 4 3 0 2 1 A

突如檢索

教京閣等から現行犯六名

ハホールに働いてる が関に於て元キャピ

か タルダンスホールに働いてる と が と言ふ十九字の滿人女劉某 だと言ふ十九字の滿人女劉某 と を素してるる場面を
浸した と を素してるる場面を
浸した
の現行犯を
検験
の現行犯を
検験
の現行犯を
検験
の現行犯を
検験
の現行犯を
検験
の表記
のまこと
の表記

の表記
の表記
の表記
の表記
の表記
の表記
の表記
の表記
の表記
の表記
の表記

の表記
の表記
の表記
の表記
の表記
の表記
の表記

の表記
の表記
の表記
の表記

のま記
のま記

のま記
のま記

のま記
のま記

のま記
のま記
のま記

のま記
のま記
のま記
のま記

のま記
のま記
のま記
のま記
のま記
のま記
のま記
のま記
のま記
のま記
のま記
のま記
のま記
のま記
のま記

のま記
のま記
のま記
のま記
のま記
のま記
のま記
のま記
のま記

のま記
のま記
のま記
のま記

のま記

電原江小田川口楽藤尾邊 本倉羅川口楽藤尾邊

惠

EBLIERVIIHKE EBLIERVIKE

京吉藤菊酒杉松鵝小士

後二時三十分新京縣競列車でつた、かくて一行は二十日午

THE SALLERNING BRILERY-

シュ ドラヤキ

御説物、伊事用の御用命は

△コールニッシニ 小イラー
△コールニッシニ 小イラー
△バーチカルボイラー
三、五呎 ×九 呎 二基
申上ます
京城府課前ソウルビル十二號室
京城府課前ソウルビル十二號室 ·會

△横型多管式ボイラー 四呎×十二呎

新京中央通り五二

帰人事務員募集 本場で業器度計算の出来る者 女學校卒業器度計算の出来る者 な學校卒業器度計算の出来る者

田弘報協會の幕間に森皇軍献問盟

一歲上9三十歲北0

態の旨入電あつた態の旨入電あつた

菅野大將重態

滿洲國官吏消費組合

年齢二十五歳迄の男女職員を募集す (但日本内地人に限る)希望者は自筆 (個日本内地人に限る)希望者は自筆 (個日本内地人に限る)希望者は自筆 (地方の) (地方の)

教員採用(日本人) 教宗東二馬路二階 (宿舎の設備有り) 新京東二馬路二階 が京東二馬路二階

新京國立賽馬場

株 (大連) 大連)

恶 の駅

の船底へ進込まれてるた。

章3六〇四一

今辨慶整骨院 整骨院

ウガ

総合教授

極一衛軍

三笠町三一廿七三笠町三一廿七

週年記念

館

Ξ

(百十九)

3.

10

番

組

岩。

膝。

栗。

地上

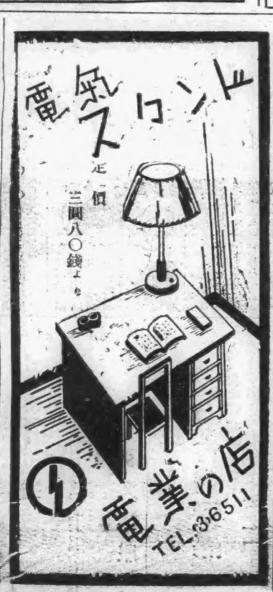
麗十三百六千五第 B 日 京 新 (日曜月) 九、三九時報。 二、合奏 湖上の月 本工工水解設。 二、工水解設。 二、工水解設。 二、工水解設。 一部 小池玲山 五、日の丸行進曲 五、日の丸行進曲 大、一〇コドモの新聞(東京) 六、一五滿洲文化調旗(五) 二、獨奏 樂月 小池埼山 マース・ (東京) ・ (東京) ・ (東京) ・ (東京) ・ (東京) ・ (新京) ・ (東京) ・ (東京) ・ (東 大・一五朝の音樂 (大連) 八、二〇氣樂通報 八、二〇氣樂通報 八、二〇氣樂通報 八、二〇氣樂通報 八、二〇氣樂通報 一〇、家好講座(東京) 一〇、家好講座(東京) 中山太陽堂派遣 中山太陽堂派遣 、三五経濟市況(大連) 四○経濟市況(東京) 五九時 報(東京) 五九時 報(東京) ※ ○、一書の演響 (レコード) ※ ○、三○ニュー) ※ ○、三○ニュー) 二五料理献立 三五家庭メモ 三五家庭メモ 三五家庭メモ 三五報濟市況(大連・ 五九時 報(東連・ 五九時 報(東京・ 三一書の 「・ 三二章の 「・ 一書の 「・ 一書の 「・ 一書の 「・ 一書の (大連・新京) 中澄江作 外欄 サッと實験を置いて近つた。 太い繋が何歳かで聞えた。 大い繋が何歳かで聞えた。 った。 い。約げるには一方道、概を渡る相手は多勢、地げるより外は無 部アレ 案内の彼女は、桃しい町はづれへ 窓ち彼女は脳出した。右手は七窓ち彼女は脳出した。右手は七 の思い影が見え聴れに尾行するのお飯は、何も知らないが、敷御 足にまかせてかく中に、土地不 河の流れが、だん(一四く聞え 近づいて来た。 間を初めた。その眼は、情悪で一貫平は、長刀を抱へながら、無見 と見つている。それだけに、**見**り行かぬ女、続多に細腕は出来ない ずにその贈りを行ってるた。 ばいだ。 のではなかった。當人は敗心した 注 ない、皆の影法師を揺がせた をない できまっている できない を に、 首を狙つてゐる男。それが、どう 軍平は驚いた。英之助は自分の 「知らない!」 英之助は智景の二階で、明もせ 時間はもう四刻近くになって來 とちらは炎之助しり そとで、お根に不断がんだ書へ 一緒に宿へ伯つて国る鑑れは、 外は脳だ、脈南のやうな戦の者 れでもお根は難つて楽なか 8 が、やはり気になるのだ と用類が出來てゐて太い 大き球のたき者 自温會新京東三馬路 自温會結婚媒介所 岡宋家王急募集 名本社營業部へ履順書及作品 会本社營業部へ履順書及作品 電話③五六六九番新京梅ケ枝町三ヶ十 女は〈女子専門〉の新都職業紹介所へ新都職業紹介所へ カメラ修理 乾寫眞機店 **慶應看護婦會** 新京入船町電(3)電時央票 サ海とガー 三省堂製本所 カン 帳簿專門 三 签 明三 九 大和運輸公司 哈爾濱新聞營業局 御用 紫雲社 の御用は に依る お茶道具は新菜音質がごう目 **総中工工四** (西本願寺西購入) 宋松接骨院 大松接骨院 はゆつざ 電話金融 大和通四六ノニ 新京まる 便迅速 低利で敏速に 東省實業株式會社 東二條通二十五香 特効薬安心散 慢性花御病、皮 膚 病 りウマチス 漁湖町二丁目十八番地 流河工丁目十八番地 ● ● ● ● ● ● ● ● 申 淋 胃肠神 腸 人病 痛 古光堂·療院 果二條通変番前 果二條通変番前 清水堂鍼灸院通 (大阪商船濱) 冬物大見切 益 豊 質 店 三笠町三丁目一五 〒3 = 七七七番 大宴会場と マカカ 歩 後 小 氣 便 實高 並 靴 は金城 用 の九四三(三)電(五九五三③電 隣社日朝 五二通条二朝 大阪商船株式會社大連支店 電2一一四一大連支店 電2一一四一本演事務所 電3二二二六 (株) イー・オート (株) イー・オート (株) イー・オート (株) イー・オート (株) イー・オート (株) イー・スタッ(月三回) (株) イー・スタッ(月) (株) イー・スタッ(九州行近道 バンツーリストピュー 及園鉱主要各郷並各地













電②三八四



サクラ印鐵管繼手 各寸法在庫豐富 新京長春大街二〇五 安坂新京支 各種在 豐富

表を意微の祝自 特別料金 3



場三週年記念特別大興行に際して 別大興行を開催する事に致しました、何李體劇へとて當劇場上模式舉行當日を以て開館配念日と相調増す隆盛を見ました事は當劇場一同感謝に描へ 日